

平成19年度 事業評価書

地 域 名	岩手県遠野市	選定年度	H17年度	事業規模	小規模事業
まちづくり協議会名	環境フロンティア遠野協議会				
モデル事業名	環境と経済の好循環のまちモデル事業				

1. 事業の実施状況

委託事業	事業期間	H17年度	普及啓発事業として、地球温暖化防止を啓発するため、環境フォーラムを開催。また、「CO2削減のために家庭でできること」をキーワードに「エコ屋台村」を開催し、ペレットストーブの展示等を実施。
		H18年度	普及啓発事業として、「1家庭1エコ事業」、次世代向け啓発イベントを開催。また、インタープリター育成研修会、模擬エコツアーやビオトープ研修会を開催し、遠野型エコツーリズムの確立を目指した。
	事業完了後	H19年度	事業期間終了のため、事業は実施していない。
交付金事業	事業期間	H17年度	まちづくり協議会の設立等に時間を要し、事業未実施。
		H18年度	ペレットボイラー整備補助事業として、公共施設にペレットボイラーを導入。 ペレットストーブ導入事業として、公共施設及び一般家庭にペレットストーブを導入。 代替エネルギー外灯設置事業として、小学校等に代替エネルギー外灯を設置。
	事業完了後	H19年度	事業期間終了のため、事業は実施していない。

2. 評価・分析

①事業の特色・モデル性	豊富な森林資源をもとに、木質バイオマスを活用した代替エネルギーの普及を目指すものであるが、単に一地域で完結せず、生産供給体制の確保などの観点から、近隣市町村との広域連携を展開するなど、効果的な生産供給は中山間地方都市へのモデルになるものと考えられる。		
②環境保全効果 (二酸化炭素排出削減効果等)	二酸化炭素排出削減効果	備 考	
	目 標 値	139.5	H16年度、H17年度、H18年度事業分
	実 績 値	56.2	H16年度、H17年度、H18年度整備施設のH19年度稼働実績
	(目標値・実績値単位:t-CO2/年)		
	<ul style="list-style-type: none"> ・木質ペレットボイラー・ストーブ整備事業 暖冬により、ペレットボイラーの燃料であるペレットの使用量が予想より少なかったため、今年度の二酸化炭素削減目標達成率は低い結果であった。青笹地区センターのペレットストーブについては、設置した会議室等の利用が例年より少ない等、暖冬の影響以外の理由も関係している。今後、使用状況等を見極め、目標達成に向けた対策をとる等の取組みが必要である。 ・代替エネルギー外灯設置に伴う環境保全効果 青笹保育園等の外灯を、太陽光・風力発電に代替することでCO2削減効果を得られている。 		
③経済活性化効果	<ul style="list-style-type: none"> ・木質ペレットボイラー・ストーブ整備事業 ペレットボイラーの整備等の初期投資、並びに燃料であるペレットの生産・消費、定期点検等に係わる経済効果を得ることが出来ている。 		
④その他			